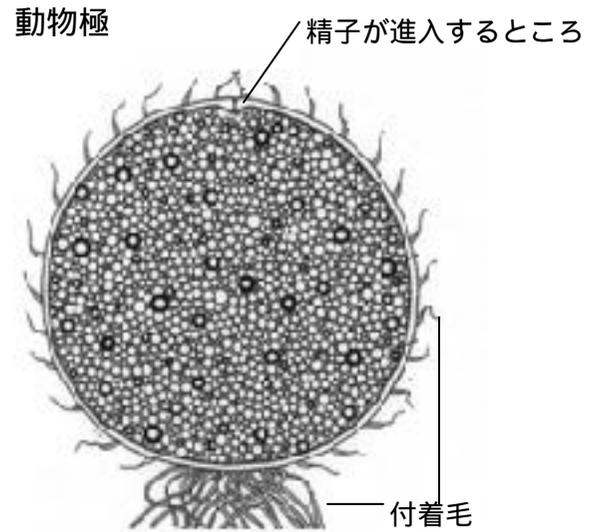
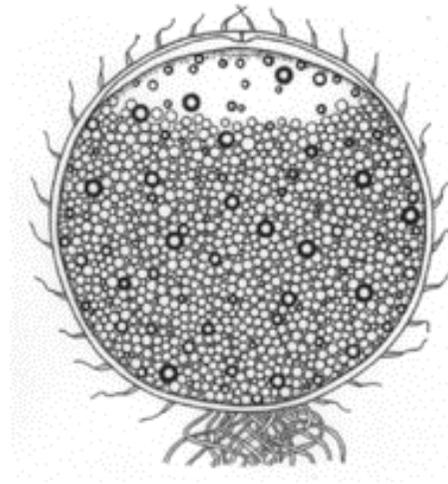


図 3-2 ; メダカの正常発生過程

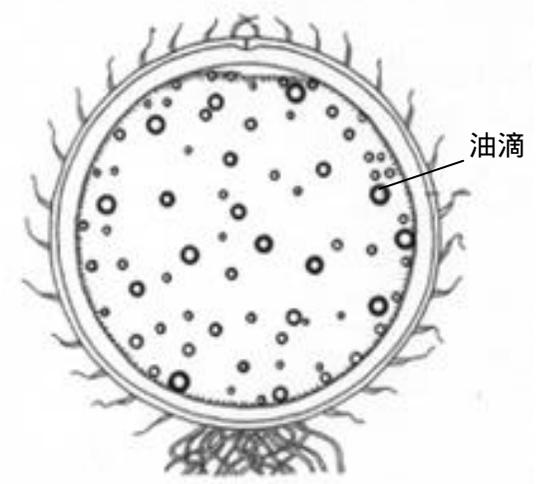


植物極

0 期 ; 未受精卵。



0 期 ; 精子の進入によって、  
表面に変化が起こる。

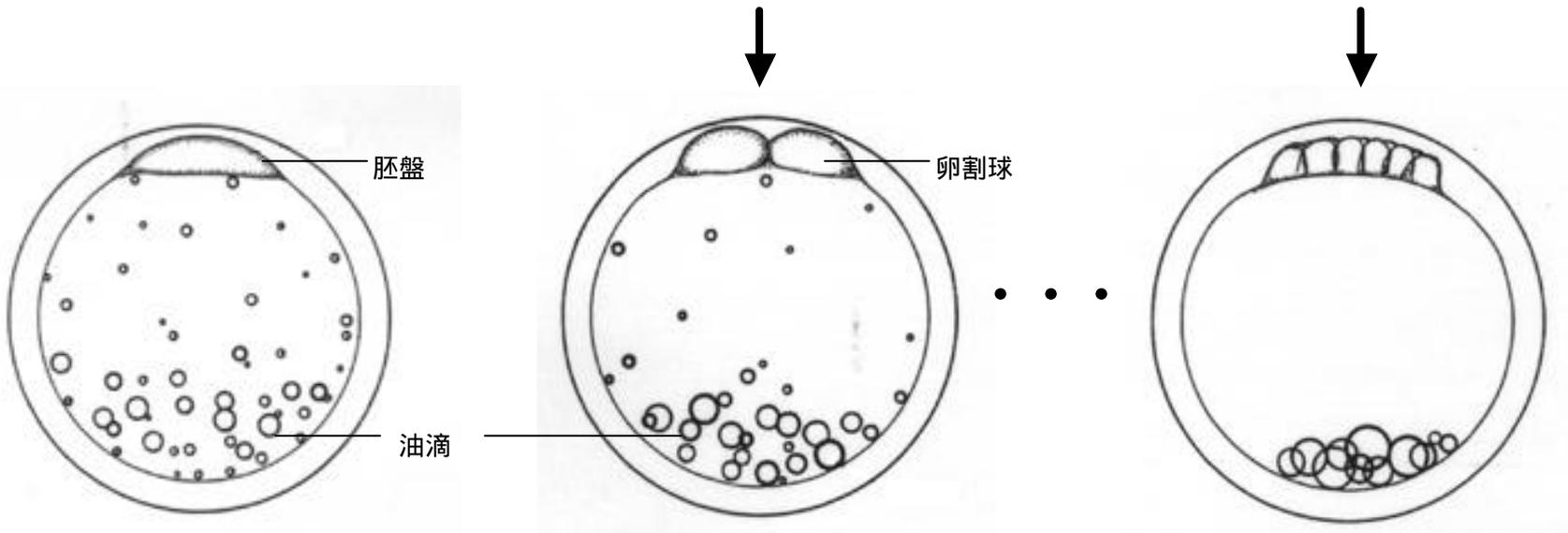


1 期 ; 付活卵。

表面の変化が完了する。

注 1 ; 1 期以降のイラストでは、付着毛は省略してあります。

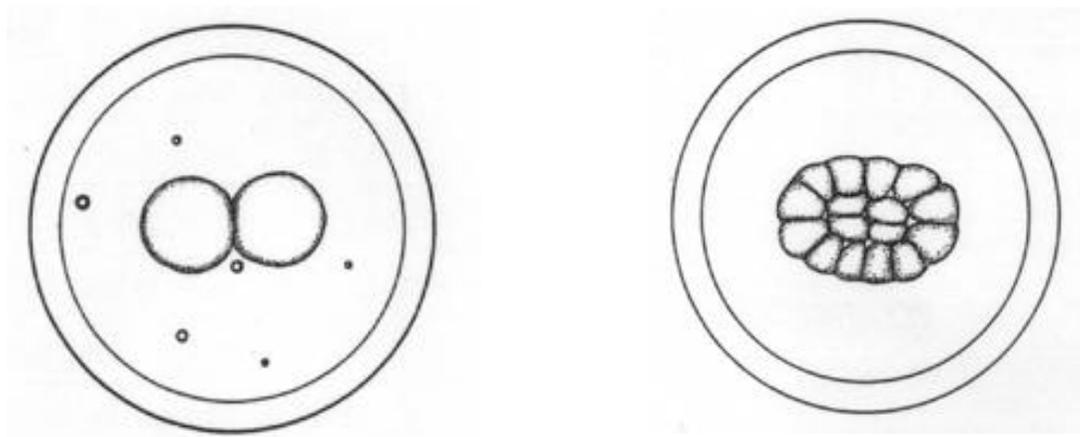
注 2 ; 下段の図は、矢印方向から見た図です。

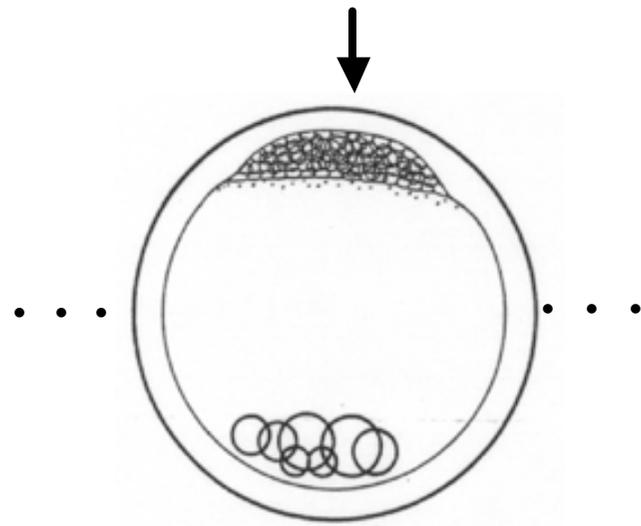


2 期；原形質盤形成期。

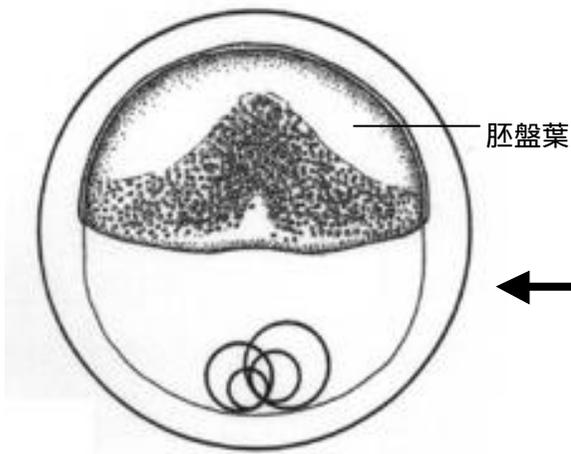
3 期；2 細胞期。

6 期；16 細胞期。

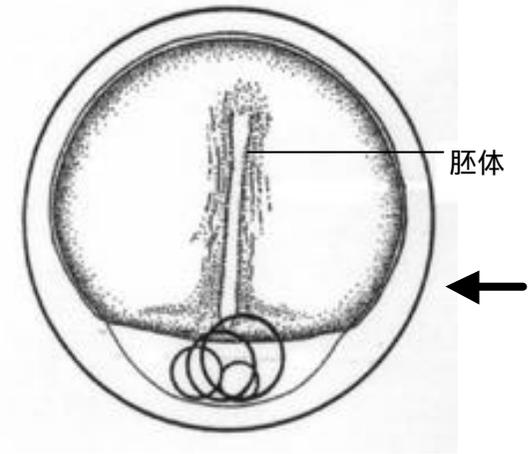




10 期；初期胞胚期。  
中央部分の細胞（直径 20? 30 μm）は  
ほぼ 5 層に見える。



15 期；中期のう胚期。  
胚盤葉が卵黄球のほぼ  
1 / 2 を覆う。



16 期；後期のう胚期。  
棒状の神経板が認められる。

